

# KORG monologue Sound Librarian

## 取扱説明書

J3

### 目次

はじめに .....	2
monologue Sound Librarian とは? .....	2
使用上のご注意 .....	2
動作環境 .....	2
インストール .....	3
Mac へのインストール .....	3
Windows へのインストール .....	3
クイック・スタート .....	4
monologue Sound Librarian を起動する .....	4
monologue Sound Librarian の画面と操作方法 .....	5
monologue Sound Librarian メイン画面 .....	5
プログラム・リスト .....	6
マイクロチューニングの編集 .....	7
プリセット・データ .....	8
環境設定 .....	9
MIDI ポート .....	9
その他 .....	9
ファイルの種類 .....	10
メニュー .....	11
ファイル .....	11
編集 .....	13
monologue .....	14
設定 .....	14
トラブル・シューティング .....	15
起動できない .....	15
転送に失敗する .....	15

- Apple および Mac は Apple Inc.の登録商標です。
- Windows 7、Windows 8.1 および Windows 10 は Microsoft Corporation の登録商標です。
- すべての製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。
- 製品の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

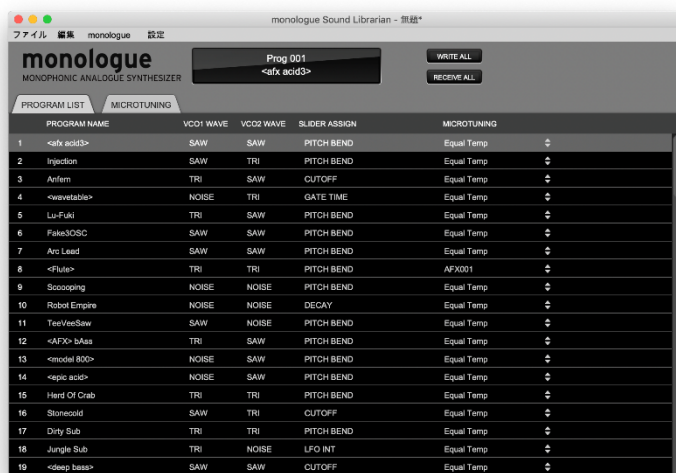
## はじめに

このたびは、コルグ・モノフォニック・アナログ・シンセサイザー monologue をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

本製品を末永くご愛用いただくためにも、取扱説明書をよくお読みになって、正しい方法でご使用ください。

## monologue Sound Librarian とは？

monologue Sound Librarian は、monologue のプログラムの並び替えやマイクロチューニングの編集をしたり、コンピューターにデータを保存したりすることができます。



## 使用上のご注意

- 🔊 monologue Sound Librarian の起動中は、monologue の接続を解除したり、電源をオフにしたりしないでください。
- 🔊 monologue Sound Librarian の起動中は、monologue Sound Librarian の画面を、リサイズしたり移動したりしないでください。
- 🔊 データの転送中は、monologue および monologue Sound Librarian を操作しないでください。
- 🔊 monologue Sound Librarian 使用中は、monologue のグローバル・パラメーターを変更しないでください。

## 動作環境

monologue Sound Librarian を使用するには、動作環境を満たすコンピューターと USB ケーブルが必要になります。

### Mac

対応 OS: OS X 10.11 以降

### Windows

対応 OS: Windows 7 SP1 (32bit, 64bit) 以降

- 🔊 Windows 8.1/10 で、タッチパネルを使用した操作には対応していません。
- 🔊 **コンピューターに KORG BLE-MIDI Driver がインストールされている場合、起動に時間がかかることがあります。**

- 🔊 この動作環境を満たすすべてのコンピューターでの動作を保証するものではありません。

## インストール

monologue Sound Librarian を使用するときには、コルグ・ウェブサイトより KORG USB-MIDI Driver をダウンロードし、付属のドキュメントにしたがってインストールしてください。( <http://www.korg.com/> )

### Mac へのインストール

---

Mac へのインストールは、以下の手順で行います。

1. 「monologue Sound Librarian」フォルダーを「アプリケーション」フォルダーにコピーします。

### Windows へのインストール

---

Windows へのインストールは、以下の手順で行います。

1. 「monologue Sound Librarian Installer\*\*\*\*.exe」(\*\*\*\* はバージョン番号)をダブルクリックして、インストーラーを起動します。
2. 画面の指示にしたがってインストールします。

## クイック・スタート

### monologue Sound Librarianを起動する

---

monologue Sound Librarianを使用するときは、コルグ・ウェブサイトより KORG USB-MIDI Driver をダウンロードし、付属のドキュメントにしたがってインストールしてください。( <http://www.korg.com/> )

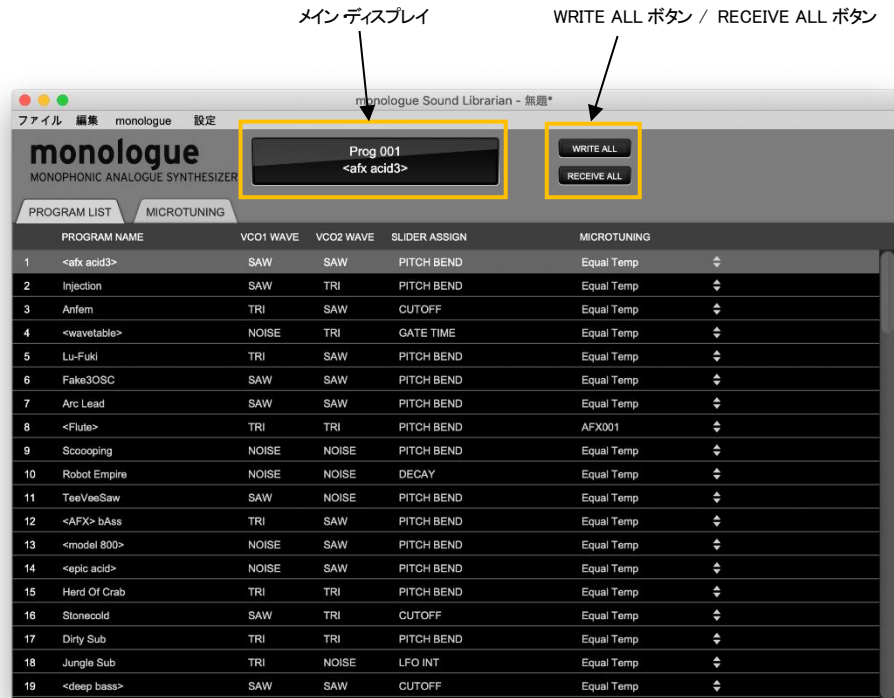
1. USB ケーブルでコンピューターと monologue を接続します。
2. monologue Sound Librarian を起動します。  
Mac: 「アプリケーション」→「monologue」→「monologue Sound Librarian」  
Windows 7: タスクバーのスタート・ボタン →「すべてのプログラム」→「KORG」→「monologue」→「monologue Sound Librarian」  
Windows 8.1: ホーム画面 -「monologue Sound Librarian」  
Windows 10: スタート・メニュー →「すべてのプログラム」→「KORG」→「monologue」→「monologue Sound Librarian」
3. monologue Sound Librarian の画面が表示され、自動的に monologue からプログラム・データ、ユーザースケール・データが読み込まれます。

# monologue Sound Librarian の画面と操作方法

ここでは monologue Sound Librarian の各画面の機能を説明します。

## monologue Sound Librarian メイン画面

monologue Sound Librarian を起動すると表示される画面です。



### メイン・ディスプレイ

選択したプログラムのプログラム名を表示します。

### WRITE ALL ボタン

WRITE ALL ボタンを押すと、現在編集の全てのプログラム、ユーザー・スケール、ユーザー・オクターブを、monologue に書き込みます。

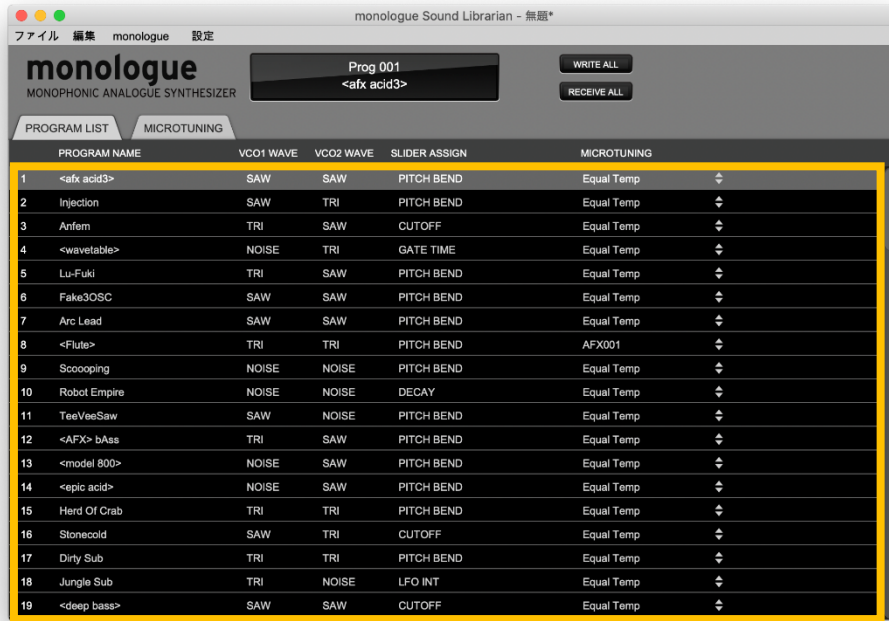
### RECEIVE ALL ボタン

RECEIVE ALL ボタンを押すと、monologue から全てのプログラム、ユーザー・スケール、ユーザー・オクターブを読み込みます。

## プログラム・リスト

PROGRAM LIST のタブをクリックして選択します。

プログラム・データの表示や並び替えなどの編集、プログラム名のエディットや MICROTUNING の選択ができます。



### プログラムを選択する

プログラム・リストの項目をクリックしてプログラムを選択します。プログラムを選択すると、選択したプログラムが monologue に転送され、音色の確認ができます。

**Tip** Mac では command キー、Windows では Ctrl キーを押しながらプログラム・リストの項目を選択すると複数の項目を一度に選択できます。

### プログラムを並び替える

プログラム・リストの項目をドラッグ&ドロップすると、プログラムの並びを変更できます。

**Tip** 複数の項目を選択し、一度に並び替えることも可能です。

### プログラムをコピーする

プログラム・リストの項目を、Mac では option キー、Windows では Ctrl キーを押しながらドラッグ&ドロップすると、プログラムをコピーできます。

**Tip** 複数の項目を選択し、一度にコピーすることも可能です。

### プログラム名を変更する

PROGRAM NAME の項目をダブルクリックすると、プログラム名を変更できます。

### マイクロチューニングを変更する

MICROTUNING の項目をダブルクリックすると、使用するマイクロチューニングを選択できます。

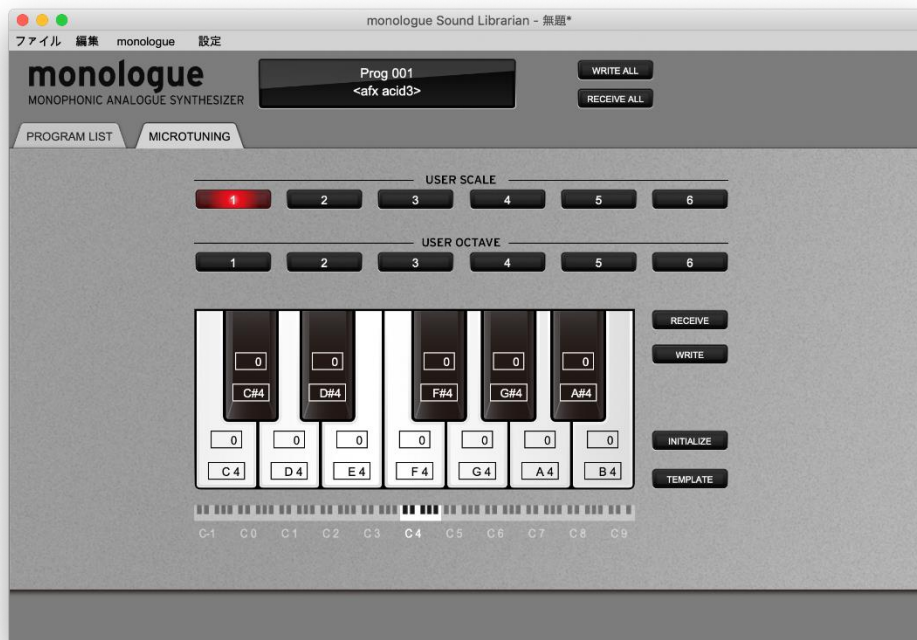
## マイクロチューニングの編集

### マイクロチューニングを設定する

MICROTUNING のタブをクリックして選択します。

マイクロチューニングのボタンをクリックしてマイクロチューニングを選択します。

マイクロチューニングには、1 オクターブ分を設定できる<USER OCTAVE> と、128 鍵分を設定できる<USER SCALE>があります。



### マイクロチューニングをエディットする

選択しているマイクロチューニングの、[NOTE]と[CENT]のエディットができます。

#### <USER SCALE>

選択しているマイクロチューニングが、<USER SCALE>のときには、下の鍵盤で選択している 1 オクターブのエディットができます。

エディットしたいオクターブを、下の鍵盤をクリックして選択します。

[NOTE]の範囲は C-1 から G9 で、マウスでドラッグするか、ダブルクリックしてキーボードから直接入力します。

[CENT]の範囲は -50 から 49 で、マウスでドラッグするか、ダブルクリックしてキーボードから直接入力します。

#### <USER OCTAVE>

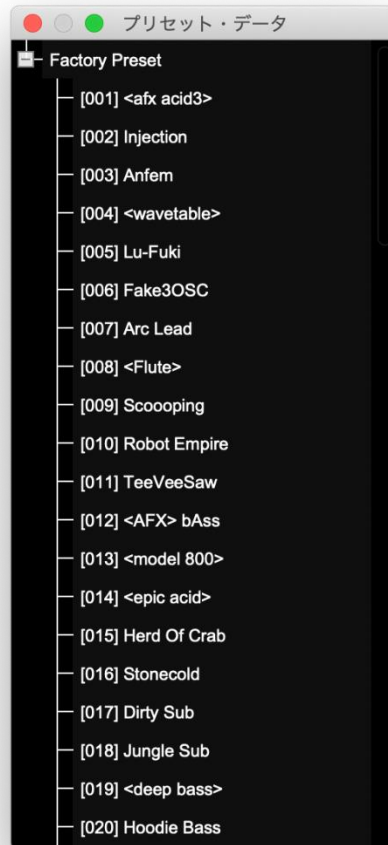
選択しているマイクロチューニングが、<USER OCTAVE>のときには、

[NOTE]の範囲は - C から +B で、マウスでドラッグするか、ダブルクリックしてキーボードから直接入力します。

[CENT]の範囲は -50 から 49 で、マウスでドラッグするか、ダブルクリックしてキーボードから直接入力します。

## プリセット・データ

プリセット・データはファクトリー・プリセットなど、コルグから提供されるプログラム・データ集です。  
「設定」メニューから「プリセット・ウィンドウを表示」を選択すると、プリセット・データ・ウィンドウが表示されます。



### プリセット・データを試奏する

プリセット・データ・ウィンドウのプログラムを選択すると、monologue に反映され、音色を試すことができます。

### プリセット・データのプログラムをプログラム・リストに追加する

プリセット・データ・ウィンドウからプログラム・リストにプログラムをドラッグ & ドロップすると追加することができます。

### プリセット・データを追加する

プリセット・データ・ファイル(\*\*\*\*.molgpreset) (\*\*\*\* はファイル名)を monologue Sound Librarian アイコンにドラッグ & ドロップして起動すると、プリセット・データを追加することができます。

*Tip* 「ファイル」メニューの「プリセット・ファイルをインポート」でも、プリセット・データを追加することができます。

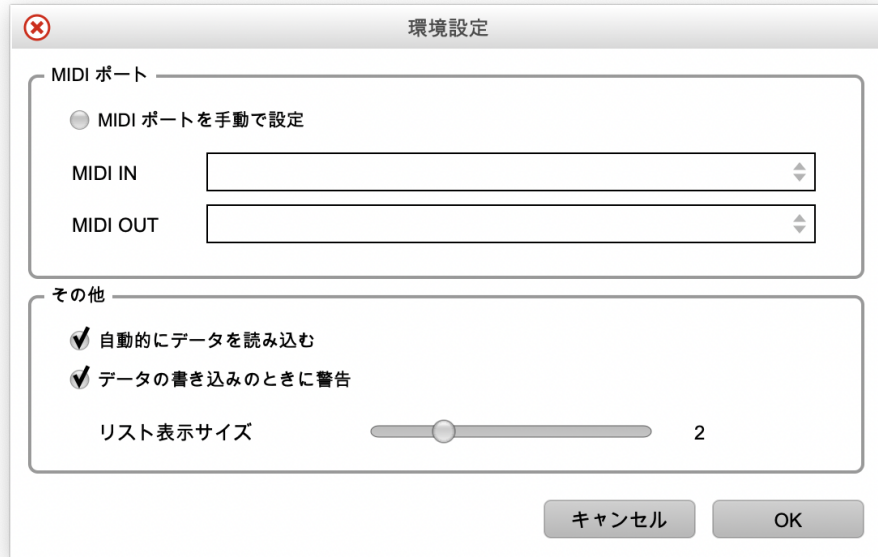
### 追加した全てのプリセット・データを削除する

「設定」メニューの「プリセットを初期化して終了」を実行すると、追加した全てのプリセット・データを削除することができます。



# 環境設定

「設定」メニューから「環境設定」を選択すると、環境設定ダイアログが表示されます。



## MIDI ポート

### MIDI ポートを手動で設定

通常は接続されている monologue を自動的に検出しますが、手動で MIDI ポートを設定するときにオンにします。コンピューターに複数台の monologue を接続したときなどに使用します。この設定をオンにしたときは、MIDI IN/OUT にそれぞれ monologue が接続されているポートを指定します。

### MIDI IN

monologue が接続されている MIDI IN ポートを指定します。

*Tip* 通常、monologue の「KBD/KNOB」ポートを指定します。

### MIDI OUT

monologue が接続されている MIDI OUT ポートを指定します。

*Tip* 通常、monologue の「SOUND」ポートを指定します。

## その他

### 自動的にデータを読み込む

オンに設定すると、monologue Sound Librarian 起動時に monologue から自動的にデータを読み込みます。オフに設定すると、自動的に読み込まなくなります。

### データの書き込みのときに警告

オンに設定すると、monologue ヘデータを書き込む前に警告ダイアログを表示します。オフに設定すると、警告ダイアログを表示せずに書き込みます。

### リスト表示サイズ

プログラム・リスト、プリセット・ウィンドウの文字表示サイズを設定します。

## ファイルの種類

monologue Sound Librarian は、以下のファイルを扱います。

種類	内容	拡張子
ライブラリー・データ	100 個のプログラム・データとマイクロチューニング・データ	molglib
プログラム・データ	1 個のプログラム・データ	molgprog
ユーザー・スケール・データ	1 個のユーザー・スケール・データ	molgtuns
ユーザー・オクターブ・データ	1 個のユーザー・オクターブ・データ	molgtuno
プリセット・データ	コルグから提供されるプログラム・データ集	molgpreset

## メニュー

### ファイル

---

#### 新規作成

新しいライブラリー・データを作成します。

#### 開く

ライブラリー・データ・ファイルを読み込みます。

#### 保存

現在編集中のライブラリー・データを、ライブラリー・データ・ファイルに上書き保存します。

#### 名前をつけて保存

現在編集中のライブラリー・データに名前をつけてライブラリー・データ・ファイルとして保存します。

#### プログラム・データを読み込み

プログラム・リストで選択しているプログラムに、プログラム・データ・ファイルを読み込みます。

#### プログラム・データを保存

プログラム・リストで選択しているプログラムを、名前をつけてプログラム・データ・ファイルとして保存します。

#### スケール・データを読み込み

マイクロチューニングの編集で選択しているマイクロチューニングに、スケール・ファイルを読み込みます。

#### スケール・データを保存

マイクロチューニングの編集で選択しているマイクロチューニングを、名前をつけてスケール・ファイルとして保存します。

## スカラーをインポート

マイクロチューニングの編集で選択しているマイクロチューニングに、SCALA ファイルを読み込みます。

Map File の[インポート]ボタンを押して、\*\*\*\*.kbn ファイルを読み込みます。

必要に応じて \*\*\*\*.kbn ファイルと、\*\*\*\*.scl ファイルを組み合わせで読み込むことができます。

\*\*\*\*.kbn ファイルは、\*\*\*\*.scl ファイルを読み込む前に読み込んでください。

一度読み込んだ \*\*\*\*.kbn ファイルは、[クリア] ボタンでクリアするまで有効になります。

\*\*\*\*.kbn ファイルが不要なときは、[クリア] ボタンを押してクリアします。

Scala File の[インポート]ボタンを押して、\*\*\*\*.scl ファイルを読み込みます。

ファイルが指定されたときに読み込まれます。


読み込みが終了したら、[OK]ボタンを押して、ウィンドウを閉じます。



## スカラーをエクスポート

マイクロチューニングの編集で選択しているマイクロチューニングを、名前をつけて SCALA ファイルとして保存します。

\*\*\*\*.scl ファイルと、\*\*\*\*.kbn ファイルが作成されます。

 既に、同名の \*\*\*\*.kbn ファイルがあったときは、上書きされます。(警告は出ません)

## プリセット・ファイルをインポート

プリセット・ファイルを読み込み、プリセット・データに追加します。

## 終了(Windows のみ)

monologue Sound Librarian を終了します。

## 編集

---

### 元に戻す

ひとつ前の操作を取り消します。

### やり直す

「Undo」を実行する前の状態に戻します。

### カット

選択したプログラムを切り取ります。

### コピー


選択したプログラムをコピーします。

### ペースト

カット、またはコピーしたプログラムを、選択したプログラムへ貼り付けます。

### クリア

選択したプログラムをクリアします。

 編集の操作は、マイクロチューニングの編集では使用できません。

## monologue

---

### ライブラリー・データを読み込み

monologue から全てのプログラム、ユーザー・スケール、ユーザー・オクターブを読み込みます。

### ライブラリー・データを書き込み

現在編集中の全てのプログラム、ユーザー・スケール、ユーザー・オクターブを、monologue に書き込みます。

### プログラム・データを読み込み

monologue Sound Librarian のプログラム・リストで選択しているプログラムに monologue のプログラムを読み込みます。

### プログラム・データを書き込み

monologue Sound Librarian のプログラム・リストで選択しているプログラムを monologue に書き込みます。

## 設定

---

### プリセット・ウィンドウを表示

プリセット・データ・ウィンドウを表示します。

### 環境設定

環境設定ダイアログを表示します。

### バージョン情報

monologue Sound Librarian のバージョン情報を表示します。

### プリセットを初期化して終了

追加した全てのプリセット・データをアンインストールして、monologue Sound Librarian を終了します。

## トラブル・シューティング

### 起動できない

- お使いのコンピューターが、動作環境を満たしているか確認してください。
- 他のアプリケーションが起動していないか確認してください。  
他のアプリケーションが起動していると、起動に失敗したり転送に失敗したりすることがあります。  
失敗した場合は他のアプリケーションをすべて終了させて、再度動作を確認してください。

### 転送に失敗する

- 接続したコンピューターに monologue が認識されていることを確認してください。  
Windows 7/8.1/10: コントロール パネルの「ハードウェアとサウンド」→「デバイス マネージャー」の  
“サウンド、ビデオ、およびゲーム コントローラー”で確認してください。  
Mac: 「アプリケーション」→「ユーティリティ」→「Audio MIDI 設定」を起動し、「ウィンドウ」メニューから  
“MIDI ウィンドウを表示”を選択して開く“MIDI スタジオ”ウィンドウで確認してください。
- 最新の KORG USB-MIDI Driver がインストールされていることを確認してください。  
最新の KORG USB-MIDI Driver は、コルグ・ウェブサイトからダウンロードできます。  
( <http://www.korg.com/> )
- 手動で MIDI ポートを設定しているときは、MIDI ポートの設定が間違っていないか確認してください。
- monologue の接続に USB ハブを使用している場合は、USB ハブを使用せず monologue をコンピューターに直接接続して、動作を確認してください。